

品質表示

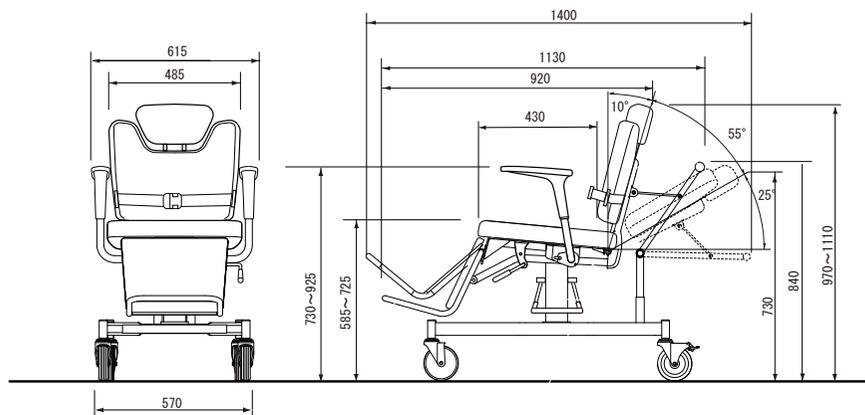
①寸法・質量

単位：mm

外形寸法						
品番	全幅	全奥行	全高	肘高	座面の高さ	質量 kg
NSC-02	615	1190	965	786	585	49.5

②構造部材

部品名	材質
座部	クッション+レザー張り
座部芯材	成型合板
背部	クッション+レザー張り
背部芯材	成型合板
脚部	鋼管製 クロムメッキ仕上げ
肘部	PP樹脂成型品
肘部芯材	鋼管製 クロムメッキ仕上げ
ステップ部	鋼管製 クロムメッキ仕上げ



洗髪チェア（搬送タイプ）NSC-02 取扱説明書

このたびは、当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
本製品をご使用になる前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。



もくじ

○▲ 警告・▲ 注意	2
○使用方法	3
○品質表示	4

この取扱説明書は大切に保管してください。

アズワン株式会社

商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター

TEL 0120-711-875
FAX 0120-700-763
問い合わせ専用URL <https://help.as-1.co.jp/q>

修理・校正についてのお問い合わせは

修理窓口

TEL 0120-788-535
FAX 0120-788-763
問い合わせ専用E-mail repair@so.as-1.co.jp

受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分 土・日・祝日及び弊社休業日は、ご利用できません

安全のためお守りいただくこと

⚠ 警告

- 可動部分の隙間や穴に手を入れないで下さい。手をはさんでケガをすることがあります。
- 子供に操作させないで下さい。手をはさんでケガをすることがあります。

⚠ 注意

- 座席に乗り降りする際は、肘を後ろに倒して、横サイドからお座りください。ステップ部分からの乗り降りは転倒する可能性があります。
- ステップ部分に乗って飛び跳ねたりしないでください。転倒やけがをすることがあります。
- 搬送の際は転倒防止のため、シートベルトを装着してください。
- 背を倒した状態でヘッドレスト（枕）を伸ばしたままで、ヘッドレストに座ったり、手をついたり、もたれかかったりしないでください。転倒やけがをすることがあります。
- 背を倒した状態でステップ部分に乗らないでください。転倒したり製品故障の原因になります。
- 肘部には座らないでください。転倒やけがをすることがあります。
- リクライニングしたまま移動させないでください。背もたれを起こした状態で移動してください。段差などで転倒することがあります。
- 座席を上上げたまま移動させないでください。段差などで転倒することがあります。
- 洗髪ご使用時はキャスターのストッパーをかけて使ってください。
- 火のそばに近づけて使わないで下さい。火災になることがあります。
- ボルトやネジがゆるんだまま使わないで下さい。本体が壊れてケガをすることがあります。
- 異常を発見したまま使わないで下さい。本体が壊れてケガをすることがあります。
- 張り地やクッションが壊れたままで座らないで下さい。体重が支えられず、けがをすることがあります。
- 屋外、水中で、使わないで下さい。故障やサビの原因になります。
- 直射日光、熱が当たる場所、暖房器具の近くでは使わないで下さい。変色や変形したりする事があります。

◎ 製品に異常が生じたときは、ただちに使用を中止し、ご購入店にご相談ください。

注意の種類の規定：JOIFA（社団法人日本オフィス家具協会）による次のような危険性の規定に基づいています。

- ⚠ 警告 — 死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
- ⚠ 注意 — 傷害を負う可能性が想定される、か拡大物的傷害のみの発生が想定される場合。

お手入れの方法

◀樹脂部品・パイプ部品▶座・背（ビニールレザー）等

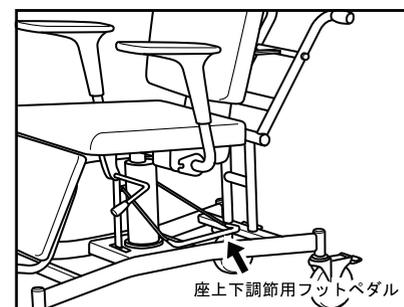
- ① 柔らかい布でからぶきして下さい。
- ② 汚れがひどい場合は薄めた中性洗剤（1%～3%）をつけよく絞った布で汚れをふきとり、洗剤が残らないようによく絞った布で水ぶきした後に①のようにからぶきして下さい。

使用方法

● 座席の上下調節

座を上上げる場合・・・
座上下調節用フットペダルを、かるく下に踏み込んでください。一回踏むごとに座が少しずつ上がっていきます。

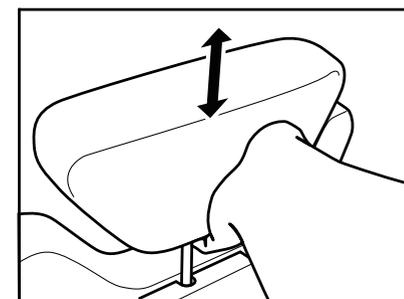
座を下に下げる場合・・・
座上下調節用フットペダルを、最後までぐっと踏み込んでください。ペダルを踏んでいる間、座はゆっくりと下に下がります。



● ヘッドレスト（枕）の上下調節

ヘッドレスト（枕）を上上げる場合・・・
ヘッドレスト（枕）の後ろ側の下部に指をかけ、ゆっくりと引き上げてください。

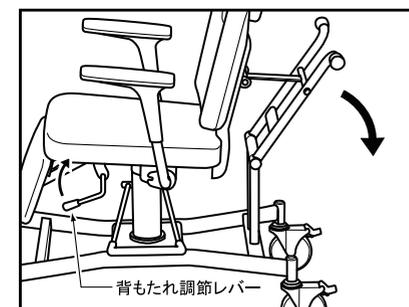
ヘッドレスト（枕）を下に下げる場合・・・
ヘッドレスト（枕）の上手のひらを置き中に押し入れてください。



● 背もたれの角度調節

背を後に倒す場合・・・
背もたれ角度調節レバーを上を引き上げたまま、背もたれを後に倒してください。背の角度は床面と平行近くまで傾きますので、倒れたときに後のものにぶつかることがないように充分注意して背を傾けてください。

背を前に起す場合・・・
背もたれ角度調節レバーを上を引き上げたまま、身体を起してください。起す力が少ない方がご使用のときは、背もたれを後から少し押し上げてください。



● 肘部の角度調節

肘を後に倒す場合・・・
肘ストッパーレバーを解除の方向に抜いたままで、肘をゆっくりと後に倒してください。

肘を前に起す場合・・・
肘をゆっくりと起してください。最後に肘ストッパーレバーが確実にロックの位置に入っているか、確認してください。

